

**G 7 仙台科学技術大臣会合**  
**参加者・プレス向けPR事業等計画案策定業務 仕様書**

2023 G 7 仙台科学技術大臣会合推進協力委員会事務局  
(仙台市文化観光局G 7 科学技術大臣会合推進室内)

**1 業務名**

G 7 仙台科学技術大臣会合 参加者・プレス向けPR事業等計画案策定業務

**2 業務の目的及び概要**

G 7 仙台科学技術大臣会合を通じて、国内外から来仙する会合参加者・プレスへ、震災以降寄せられた支援に感謝を伝えるとともに、仙台・東北の魅力や復興情報などのPR、おもてなしを行うため、(1) 本体会合場及びプレスセンターでのブース設置・歓迎装飾、(2) 会合関係者およびプレス等向け歓迎事業、(3) 開催地区歓迎装飾、(4) 語学ボランティアの管理・運営事業の実施を予定している。本業務は、PR関連事業等を効果的・効率的に実施するため、計画案を策定するとともに、実施に向けて必要な準備・調整等を行うものである。

**3 委託期間**

契約締結の日から同年3月31日まで

**4 委託業務内容**

G 7 仙台科学技術大臣会合にあわせて実施する、以下(1)～(4)のPR事業等概要を基に、事業の計画案策定及び、事業実施に向けて必要な準備、調整を行うこと。なお、当該事業の実施にかかる業務については、令和5年4月1日に、別途契約を行う予定。

(1) 本体会合場及びプレスセンターでのブース設置・歓迎装飾 事業概要

①事業趣旨：

本体会合場及びプレスセンターにおいて、仙台・東北の食の魅力や伝統文化、復興、コンベンション情報などを発信するパネル展示、ブース出展、歓迎装飾等を行う。

②開設期間：令和5年5月12日(金)～同月14日(日)

③開設場所(本体会合場・プレスセンターいずれも)：

秋保温泉 伝承千年の宿 ホテル佐勘内

④対象者：会合参加者及び海外プレス

⑤実施事業内容：

- ・ P R パネル展示
- ・ P R ブースの設置・感染症対策を講じた上で軽食(仙台・東北にゆかりのあるもの)の提供(3日間計6回、数量は各回 50 食×2 種類程度、単価は 1,000 円とする。)
- ・ 歓迎装飾
- ・ デモンストレーションブース(仙台・東北の食や文化、伝統工芸などを P R するもの)の設置
- ・ 会合会場及び仙台駅におけるインフォメーションデスクの企画・運営、トラベルデスクの設置  
※仙台駅のインフォメーションデスクの設置・装飾は別途発注予定。
- ・ 運営に係る機器、人材、通訳等の手配

⑥使用言語：日本語・英語

⑦令和5年度事業費予定額：370万円(税込)

⑧その他留意事項：

- ・ プレスセンターの開設主体は国であり、国から使用可能なスペースの提供を受けてブース等を出展する。
- ・ 事業実施予算内に会場使用料は含まない(国が負担)。

(2) 会合関係者およびプレス等向け歓迎イベント(仮称：アキウナイト) 事業概要

①事業趣旨：

会合参加者や海外プレスをおもてなしの心で歓迎し、東日本大震災以降の支援へ謝意を表すとともに、仙台・東北の食の魅力の P R や伝統芸能などを披露することで、外国人観光客の誘客や投資促進を図る。また、地元住民代表も招待し、会合参加者や海外プレスとの交流を図る。

②実施日時：令和5年5月12日(金)および5月13日(土) 夕食後(20:00~)

③主催：2023 G 7 仙台科学技術大臣会合推進協力委員会(以下「委員会」という。)

実施場所：秋保温泉 伝承千年の宿 ホテル佐勘内

④対象者：令和5年5月12日(金)：

会合関係者(V I P 含む。)、地元参加者(合計 100 名程度を想定)

令和5年5月13日(土)：

報道関係者、地元参加者(合計 100 名程度を想定)

⑤プログラム(案)：

- 19:30 受付開始
- 20:00 開宴、オープニングイベント
- 20:05 主催者等あいさつ
- 20:30 アトラクション(2~3件程度)

21：00 中締め挨拶

21：30 閉演～送り出し

⑥主な実施事業内容：

- ・企画、運営
- ・飲食物の提供（東北にちなんだ料理および酒類）※感染症対策を講じた上で実施
- ・アトラクション（東北の伝統芸能の活用を想定）
- ・PRブースの設置
- ・運営に係る機器、人材、通訳等の手配

⑦使用言語：日本語・英語

⑧令和5年度事業費予定額：1,000万円（税込）

（3）開催地区歓迎装飾 事業概要

①事業趣旨：

開催地区にフラッグや懸垂幕等の掲出を行い、国内外から訪れる会合関係者を歓迎するとともに、市民に本会合の周知を図り、開催機運の醸成を図る。

②実施日時：令和5年4月13日（木）～5月15日（月）

③掲出場所：開催地区周辺

④デザイン：発注者より基本デザインを支給

⑤令和5年度事業費予定額：450万円（税込）

※別途（1）～（3）の施工費 令和5年度事業費予定額：750万円（税込）

（4）語学ボランティアの管理・運営 事業概要

①事業趣旨：

語学ボランティアの管理・運営を行うことにより、開催地として会合関係者におもてなしを行い、会合や関連イベントの円滑な運営を支援することを図る。

②実施日時：契約締結日～令和5年5月31日（水）

③実施事業内容：

委員会及び（公財）仙台観光国際協会（以下「協会」という。）が募集したボランティアに対し、以下の業務を行う。

（A）結団式及び活動内容説明会の企画・運営

日時：令和5年4月23日（日） 13：30～17：00 ※オンライン参加可

場所：エルパーク仙台 セミナールーム1・2

- ・各ボランティアの活動内容及び活動場所の説明
- ・各活動場所での対応を想定した英語でのロールプレイング

※オンライン参加者のためにオンライン機器設備の手配及び設置、設定

※本会場の予約及び費用負担は委員会が行うものとする。

(B) ボランティア着用ジャンパーの作成

活動期間中にボランティアが着用するジャンパーを 80 着作成し、配布については、(A) の結団式で配布することとし、オンライン参加あるいは結団式不参加のものには受託者が送付する。

(C) 会合開催前・開催中のボランティアの管理・運営

(D) 会合終了後のボランティアへの感謝状の贈呈等

④令和 5 年度事業費予定額：650 万円（税込）

## 5 成果物

計画案 10 部

## 6 納品場所

2023 G7 仙台科学技術大臣会合推進協力委員会事務局

【納入場所】〒980-0803 仙台市青葉区二日町 1-23 アーバンネット勾当台ビル 3F

2023 G7 仙台科学技術大臣会合推進協力委員会事務局

(仙台市文化観光局 G7 科学技術大臣会合推進室内) 担当：鹿間（しかま）

## 7 納品期限

令和 5 年 3 月 31 日

## 8 委託料の支払い

事務局は、業務完了後に委託料を一括で支払うものとする。

## 9 権利の帰属

本業務において、作成された成果物の権利（著作権法第 21 条から第 28 条までに定めるすべての権利を含む。）および成果物の所有権は、受注者に対価が完済されたとき、受注者から発注者に移転するものとする。また、受注者はこの契約により作成された成果物に関する著作者人格権を有する場合においても、発注者会および発注者が指定する者に対してこれを行わないものとする。

## 10. 個人情報の取扱いについて

(1) 受託者は、本業務に関して委員会より提供された個人情報について、事前に委員会の了解を得た場合を除き、原則として、複製、複製しないこととする。また、提供された個人情報は、使用后速やかに委員会に返却すること。

(2) 別記「個人情報の取扱いに関する特記仕様書」を遵守し、本業務中に知り得た個人情報

報は、一切の漏えいを禁止する。

#### **11. その他留意事項**

- (1) 本業務に関して、さらに必要な業務等がある場合は、幅広く提案・実施すること。
- (2) 本業務の円滑な実施のために、本業務の委託開始から終了までの間、業務の進捗状況を事務局へ定期的に報告すること。
- (3) 受託者は、本業務の実施に当たって知り得た秘密を他に漏らし、または自己の利益のために利用することはできない。本業務が終了した後も同様とする。
- (4) 成果物（業務履行過程において得られた記録等を含む。）を第三者に閲覧させ、複写または譲渡してはならない。ただし、発注者の承諾を得た場合はこの限りではない。
- (5) 本業務の実施に伴い、他に損害を与えた場合は、発注者の責めに帰すべき内容を除き、全て受注者の責任において処理すること。
- (6) 本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、双方協議の上決定する。

以上